【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和6年3月29日(2024.3.29)

【公開番号】特開2021-162868(P2021-162868A)
【公開日】令和3年10月11日(2021.10.11)
【年通号数】公開・登録公報2021-049
【出願番号】特願2021-87375(P2021-87375)
【国際特許分類】
Ｇ０９Ｂ 29/00(2006.01)
Ｅ０１Ｃ 23/01(2006.01)
Ｇ０６Ｑ 50/26(2024.01)
【ＦＩ】
Ｇ０９Ｂ 29/00 Ｆ
Ｅ０１Ｃ 23/01
Ｇ０６Ｑ 50/26

【手続補正書】
【提出日】令和6年3月21日(2024.3.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
道路の劣化状態を示す劣化指標を取得する取得手段と、
前記劣化指標に基づく劣化情報を地図に重畳して表示する表示制御手段と、を備え、
前記表示制御手段は、
前記地図の縮尺が第１の縮尺である場合、前記地図を所定範囲に区切ったエリアごとに、劣化情報を重畳して表示し、前記地図の縮尺が前記第１の縮尺より大きい第２の縮尺である場合、前記地図において道路を区切った道路区間ごとに、劣化情報を重畳して表示する、
劣化表示システム。
【請求項２】
前記エリアの劣化指標の度合は、前記エリア内の前記道路区間における劣化指標に基づいて決定する、請求項１に記載の劣化表示システム。
【請求項３】
前記表示制御手段は、
前記道路区間の道路画像を表示可能であり、前記道路画像の前記劣化指標に基づく劣化情報を、前記道路画像の前記劣化指標に応じた表示態様で、前記道路画像に重畳して表示する、
請求項１又は２に記載の劣化表示システム。
【請求項４】
前記エリアの前記劣化指標の度合は、前記劣化指標ごとの劣化指標レベルに基づいて決定される、請求項１から３のいずれか１つに記載の劣化表示システム。
【請求項５】
前記エリアの劣化指標の度合は、前記エリア内の道路区間ごとの前記劣化指標レベルに基づき決定された、前記エリアの劣化指標を代表する代表レベルである、
請求項４に記載の劣化表示システム。

【請求項６】
前記第１の縮尺は、前記地図の複数の前記エリアを表示可能な縮尺である、
請求項１から５のいずれか１項に記載の劣化表示システム。
【請求項７】
前記第２の縮尺は、前記地図の前記エリアの一つを表示させる縮尺である、
請求項１から６のいずれか１項に記載の劣化表示システム。
【請求項８】
前記表示制御手段は、地図の縮尺を変更する操作に応じて、前記地図の表示を変更する、
請求項１から７のいずれか１項に記載の劣化表示システム。
【請求項９】
前記表示制御手段は、前記第２の縮尺の前記地図で指定された前記道路区間の道路画像を表示する、
請求項１から８のいずれか１項に記載の劣化表示システム。
【請求項１０】
前記表示制御手段は、前記地図の縮尺が前記第１の縮尺である場合、前記劣化指標に基づく劣化情報を、前記エリア内の道路区間の劣化指標の度合に応じて、色、透過率、エリアを区画する枠線の太さのうち少なくとも一つを用いて、前記エリアごとに重畳して表示し、
前記地図の縮尺が前記第２の縮尺である場合、前記劣化指標に基づく劣化情報を、道路区間を示す矢印の色、透過率、形状のうち少なくとも一つを用いて、前記道路区間ごとに重畳して表示する、請求項１から９のいずれか１つに記載の劣化表示システム。
【請求項１１】
前記表示制御手段は、前記エリア、又は、前記道路区間に対し、ポットホールの存在、劣化の種類、又は劣化の要因を含む情報を重畳表示する、請求項１から１０のいずれか１つに記載の劣化表示システム。
【請求項１２】
道路の劣化状態を示す劣化指標を取得し、
前記劣化指標に基づく劣化情報を地図に重畳して表示し、
前記地図の縮尺が第１の縮尺である場合、前記地図を所定範囲に区切ったエリアごとに、劣化情報を重畳して表示し、前記地図の縮尺が前記第１の縮尺より大きい第２の縮尺である場合、前記地図において道路を区切った道路区間ごとに、劣化情報を重畳して表示する、
劣化表示方法。
【請求項１３】
道路の劣化状態を示す劣化指標を取得し、
前記劣化指標に基づく劣化情報を地図に重畳して表示し、
前記地図の縮尺が第１の縮尺である場合、前記地図を所定範囲に区切ったエリアごとに、劣化情報を重畳して表示し、前記地図の縮尺が前記第１の縮尺より大きい第２の縮尺である場合、前記地図において道路を区切った道路区間ごとに、劣化情報を重畳して表示する、
ことをコンピュータに実行させるプログラム。